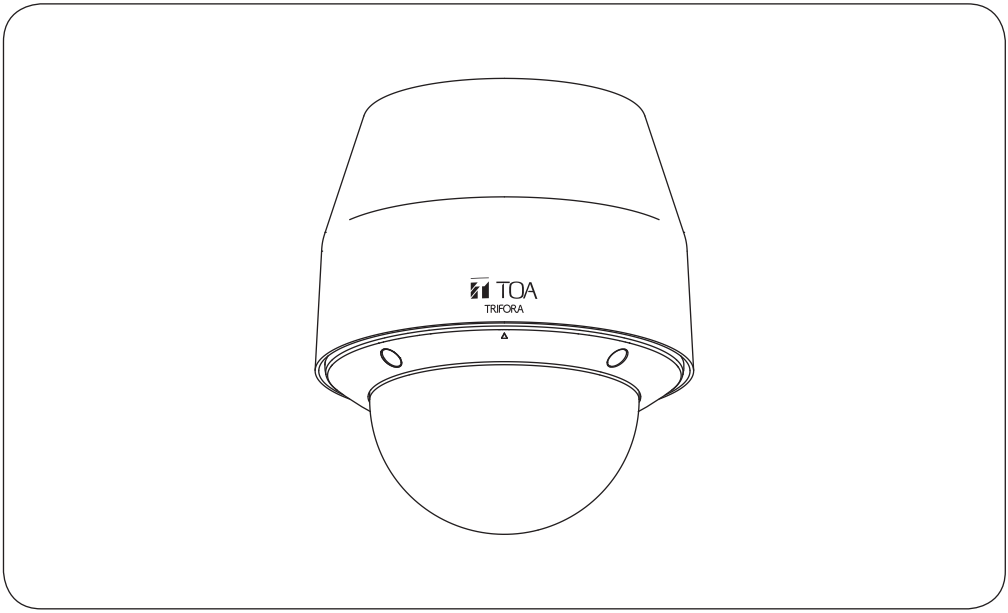
TOA

取扱説明書

TRIFORA

屋外フル HD ネットワーク PTZ カメラ

N-C3700



このたびは、TOA 屋外フル HD ネットワーク PTZ カメラをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

TOA 株式会社

ソフトウェア使用許諾契約

［IP 設定ツールの使用許諾契約］

本使用許諾契約（以下「本契約」）は、TOA 株式会社（以下「TOA」）製ソフトウェア「IP 設定ツール」（以下「本ソフトウェア」）に関して、お客様（個人または団体）と TOA との間で締結される法的な契約です。本ソフトウェアをダウンロード、インストールまたは使用することによって、お客様は本契約の条項に拘束されることに同意されたものとします。本契約の条項に同意されない場合、TOA はお客様に本ソフトウェアの使用を許諾することはできません。

1. 本契約によって TOA は、非独占的かつ譲渡不能な権利として、お客様に以下のライセンスを許諾するものとします。お客様は、お客様自身が管理・使用されているコンピューターで本ソフトウェアを使用することが出来ます。

2. 本ソフトウェアに関するすべての権利および著作権は、TOA が所有しており、本ソフトウェアは著作権法および国際条約の規定によって保護されています。また、本ソフトウェアに関するすべての著作権およびその他の知的所有権は、お客様に一切移転されないものとします。

3. お客様は、本ソフトウェアを譲渡、貸出、移転、その他の方法で第三者に使用させることはできません。お客様は、本ソフトウェアを改変、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルすることはできません。

4. お客様は、本ソフトウェアを本来の目的以外に使用することはできません。

5. お客様は、本ソフトウェアを国外に持ち出して使用する場合、適用される各国の輸出管理法令等に従うものとします。

6. 本ソフトウェアは、「商用コンピューターソフトウェア」および「商用コンピューターソフトウェア書類」と見なされ、アメリカ合衆国政府による規制 DFAR Section 227.7202 および FAR Section 12.212(b) にそれぞれ従っています。

7. TOA は、本ソフトウェアをダウンロード、インストールまたは使用したことにより発生した、データ損失、逸失利益、保証金その他いかなる損害についても、お客様に対し責任を負いません。また、TOA は、明示もしくは黙示を問わず、本ソフトウェアに関する一切の保証（商用性および特定の目的に対する適合性などの黙示の保証を含む）をしないものとします。

8. お客様が、本ソフトウェアの不法な複製を行われた場合、または本契約に違反された場合、TOA は本契約を解除することができます。その場合、お客様は、本ソフトウェアを一切使用できないものとします。

9. 本ソフトウェアに使用許諾契約書が添付されている場合であって、当該使用許諾契約書と本契約の条項に相違がある場合には、当該使用許諾契約書に記載の条項を優先するものとします。

10. 本契約は日本国の法律に準拠します。本契約に起因する紛争の解決については、神戸地方裁判所が第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

TOA 株式会社

［TRIFORA VIEW の使用許諾契約］

本使用許諾契約（以下「本契約」）は、TOA 株式会社（以下「TOA」）製ソフトウェア「TRIFORA VIEW」（以下「本ソフトウェア」）に関して、お客様（個人または団体）と TOA との間で締結される法的な契約です。本ソフトウェアをダウンロード、インストールまたは使用することによって、お客様は本契約の条項に拘束されることに同意されたものとします。本契約の条項に同意されない場合、TOA はお客様に本ソフトウェアの使用を許諾することはできません。

1. 本契約によって TOA は、非独占的かつ譲渡不能な権利として、お客様に以下のライセンスを許諾するものとします。お客様は、お客様自身が管理・使用されているコンピューターで本ソフトウェアを使用することが出来ます。

2. 本ソフトウェアに関するすべての権利および著作権は、TOA が所有しており、本ソフトウェアは著作権法および国際条約の規定によって保護されています。また、本ソフトウェアに関するすべての著作権およびその他の知的所有権は、お客様に一切移転されないものとします。

3. お客様は、本ソフトウェアを複製することはできません。お客様は、本ソフトウェアを譲渡、貸出、移転、その他の方法で第三者に使用させることはできません。お客様は、本ソフトウェアを改変、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルすることはできません。

4. お客様は、本ソフトウェアを本来の目的以外に使用することはできません。

5. お客様は、本ソフトウェアを国外に持ち出して使用する場合、適用される各国の輸出管理法令等に従うものとします。

6. 本ソフトウェアは、「商用コンピューターソフトウェア」および「商用コンピューターソフトウェア書類」と見なされ、アメリカ合衆国政府による規制 DFAR Section 227.7202 および FAR Section 12.212(b) にそれぞれ従っています。

7. TOA は、本ソフトウェアをダウンロード、インストールまたは使用したことにより発生した、データ損失、逸失利益、保証金その他いかなる損害についても、お客様に対し責任を負いません。また、TOA は、明示もしくは黙示を問わず、本ソフトウェアに関する一切の保証（商用性および特定の目的に対する適合性などの黙示の保証を含む）をしないものとします。

8. お客様が、本ソフトウェアの不法な複製を行われた場合、または本契約に違反された場合、TOA は本契約を解除することができます。その場合、お客様は、本ソフトウェアを一切使用できないものとします。

9. 本ソフトウェアに使用許諾契約書が添付されている場合であって、当該使用許諾契約書と本契約の条項に相違がある場合には、当該使用許諾契約書に記載の条項を優先するものとします。

10. 本契約は日本国の法律に準拠します。本契約に起因する紛争の解決については、神戸地方裁判所が第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

TOA 株式会社

［TRIFORA DECODER の使用許諾契約］

本使用許諾契約（以下「本契約」）は、TOA 株式会社（以下「TOA」）製ソフトウェア「TRIFORA DECODER」（以下「本ソフトウェア」）に関して、お客様（個人または団体）と TOA との間で締結される法的な契約です。本ソフトウェアをダウンロード、インストールまたは使用することによって、お客様は本契約の条項に拘束されることに同意されたものとします。本契約の条項に同意されない場合、TOA はお客様に本ソフトウェアの使用を許諾することはできません。

1. 本契約によって TOA は、非独占的かつ譲渡不能な権利として、お客様に以下のライセンスを許諾するものとします。お客様は、お客様自身が管理・使用されている 1 台のコンピューターで本ソフトウェアを使用することが出来ます。

2. 本ソフトウェアに関するすべての権利および著作権は、TOA が所有しており、本ソフトウェアは著作権法および国際条約の規定によって保護されています。また、本ソフトウェアに関するすべての著作権およびその他の知的所有権は、お客様に一切移転されないものとします。

3. お客様は、本ソフトウェアを複製することはできません。お客様は、本ソフトウェアを譲渡、貸出、移転、その他の方法で第三者に使用させることはできません。お客様は、本ソフトウェアを改変、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルすることはできません。

4. お客様は、本ソフトウェアを本来の目的以外に使用することはできません。

5. お客様は、本ソフトウェアを国外に持ち出して使用する場合、適用される各国の輸出管理法令等に従うものとします。

6. 本ソフトウェアは、「商用コンピューターソフトウェア」および「商用コンピューターソフトウェア書類」と見なされ、アメリカ合衆国政府による規制 DFAR Section 227.7202 および FAR Section 12.212(b) にそれぞれ従っています。

7. TOA は、本ソフトウェアをダウンロード、インストールまたは使用したことにより発生した、データ損失、逸失利益、保証金その他いかなる損害についても、お客様に対し責任を負いません。また、TOA は、明示もしくは黙示を問わず、本ソフトウェアに関する一切の保証（商用性および特定の目的に対する適合性などの黙示の保証を含む）をしないものとします。

8. お客様が、本ソフトウェアの不法な複製を行われた場合、または本契約に違反された場合、TOA は本契約を解除することができます。その場合、お客様は、本ソフトウェアを一切使用できないものとします。

9. 本ソフトウェアに使用許諾契約書が添付されている場合であって、当該使用許諾契約書と本契約の条項に相違がある場合には、当該使用許諾契約書に記載の条項を優先するものとします。

10. 本契約は日本国の法律に準拠します。本契約に起因する紛争の解決については、神戸地方裁判所が第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

TOA 株式会社

● ソフトウェアに関するご注意

本機の映像を表示するには、表示用のソフトウェア「TRIFORA VIEW」および「TRIFORA DECODER」をカメラからインストールする必要があります。
カメラとパーソナルコンピューター（以下 PC）を初めて接続したときに、画面の指示に従ってインストールしてください。
インストール方法については、「操作・設定ガイド」をご覧ください。

メ　モ
カメラ 1 台につき 1 台の PC にのみ「TRIFORA DECODER」をインストールすることができます。カメラの台数以上の PC を接続して「TRIFORA DECODER」をインストールする場合、カメラの台数を超える分についてユーザーライセンス（N-UL3MH）が必要となります。

● MPEG-4 特許ライセンスに関するご注意

本製品は、画像情報の取扱に関して、MPEG 技術（MPEG-4 VISUAL STANDARD）を使用しており、同技術の使用に関しては、特許管理団体 MPEG LA,LLC. の許諾を受けております。
以下の場合を除いては、本製品のご利用が禁止されていますので、ご注意下さい。
MPEG 技術利用者の個人的使用及び非営利的な使用であって、(i) MPEG-4 VISUAL STANDARD に適合するビデオ（以下、「MPEG-4 ビデオ」）の符号化、及びまたは、(ii)個人的使用及び非営利活動に従事する MPEG 技術利用者により符号化された MPEG-4 ビデオ、及びまたは、MPEG LA,LLC. からライセンス許諾されているビデオ・プロバイダーから提供された MPEG-4 ビデオの復号化。

なお、販売促進のための使用、営利目的の使用、並びに、ライセンスに関する追加情報は、MPEG LA,LLC. までお問い合わせ下さい。

HTTP://WWW.MPEGLA.COM をご覧下さい。

● AVC/H.264 特許ライセンスに関するご注意

本製品は、画像情報の取り扱いに関して、MPEG 技術（AVC/H.264 STANDARD）を使用しており、同技術の使用に関しては、特許管理団体 MPEG LA,LLC. の許諾を受けております。
以下の場合を除いては、本製品のご利用が禁止されていますので、ご注意下さい。
MPEG 技術利用者の個人的使用及び非営利的な使用であって、(i) AVC/H.264 STANDARD に適合するビデオ（以下、「AVC/H.264」）の符号化、及びまたは、(ii)個人的使用及び非営利活動に従事する MPEG 技術利用者により符号化された AVC/H.264、及びまたは、MPEG LA,LLC. からライセンス許諾されているビデオ・プロバイダーから提供された AVC/H.264 の復号化。

なお、販売促進のための使用、営利目的の使用、並びに、ライセンスに関する追加情報は、MPEG LA,LLC. までお問い合わせ下さい。

HTTP://WWW.MPEGLA.COM をご覧下さい。

■ オープンソースソフトウェアのライセンスについて

本製品では、以下のオープンソースソフトウェアライセンスに基づくソフトウェアを使用しています。

The FreeType Project License
GNU General Public License(GPL-2.0)
GNU Lesser General Public License Version 2.1(LGPL 2.1)
MIT License(MIT)
NTP License(NTP)
Internet Society License(ISC)
RSA License
BSD License

本製品において、GPL 等の条項に従いオープンソースソフトウェアそのものの動作に関しては、保証を行いませんが、弊社は製造物としての動作保証は行います。

● オープンソースソフトウェアの個別情報

本製品に搭載しているオープンソースソフトウェアの詳細情報、およびソースコードが必要な場合は、以下の弊社商品データダウンロードサイトからダウンロードしてください。

http://www.toa-products.com/download/index.php

なお、ソースコードの内容に関するお問い合わせはご遠慮ください。

■ 個人情報について

本機または本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。*
法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

* 経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における「個人情報に該当する事例」を参照してください。

■ ネットワーク使用時のセキュリティ対策について

- お客様ご自身の責任の下、ネットワークのセキュリティ対策を十分に行ってください。
  不正アクセスなどのネットワークのセキュリティ上の問題により発生した被害・損害については、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本機への不正アクセスを防ぐために、機器の ID、及びパスワードは、初期設定から変更することをお勧めします。
  また、必要に応じて定期的に変更をお願いします。
  設定方法等、詳細については操作・設定ガイドを参照してください。
- パスワードの管理には十分ご注意ください。

目　次

ソフトウェア使用許諾契約 …… 2
ソフトウェアに関するご注意 …… 5
MPEG-4 特許ライセンスに関するご注意 …… 5
AVC/H.264 特許ライセンスに関するご注意 …… 5
オープンソースソフトウェアのライセンスについて …… 6
個人情報について …… 6
ネットワーク使用時のセキュリティ対策について …… 6

安全上のご注意 …… 9

使用上のご注意 …… 12

概　要 …… 14

特　長 …… 15

各部の名称とはたらき …… 16

接続端子について
ケーブル接続時のご注意 …… 17

設置のしかた
設置上のご注意 …… 18
ドームカバーの取り付けかた …… 18
設置方法 …… 22
壁面に取り付ける場合 …… 23
天井に取り付ける場合 …… 24
ポールに取り付ける場合 …… 25

接続のしかた
PoE+ を使用したときの接続例 …… 26
インジェクターを使用したときの接続例 …… 27
カメラの電源供給について …… 28

付属の CD について …… 29

工場出荷時設定に戻す …… 30

故障かな？と思ったら（設置編） …… 31
アフターサービスについて …… 32
仕　様 …… 33
パーソナルコンピューター要件 …… 35
付属品 …… 35
別売品 …… 35
保証書 …… 36

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

内部を水にぬらさない
内部に水が入ったりしないよう、上下を逆にした状態で雨中に作業したり、放置したりしないでください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

水にぬれた手でさわらない
水にぬれた手で設置、調整を行わないでください。
感電の原因となります。

禁　止

回転動作中に本機をさわらない
けがの原因となります。

禁　止

ケーブルを傷つけない
本機に接続されたケーブルを傷つけたり、熱器具に近づけたりしないでください。
また、ケーブルの上に重いものをのせないでください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

適切なボルト、ナット類を使用する
壁または天井の材質、構造に適したボルト、ナット類を使用してください。
守らないと、落下して、けがの原因となります。

強　制

各部のボルト、ナット類は確実に締め付ける
取り付け後、ゆるみ、がたつきがあると、落下して、けがの原因となります。

強　制

専用の取付金具を使用する
指定以外の取付金具を使用すると、落下して、けがの原因となります。

強　制

設置場所の強度を確認する
取付金具類を含む全重量に十分耐えられる強度のある所に取り付けてください。
十分な強度がないと落下して、けがの原因となります。

強　制

⚠警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

不安定な場所に取り付けない
ぐらついた所や傾いた所など不安定な場所に取り付けないでください。落下して、けがの原因となります。

禁　止

振動のないところに設置する
取付ねじやボルトがゆるみ、落下などの事故の原因となります。

強　制

じゃまになる場所に取り付けない
以下の場所には取り付けないでください。
交通事故やけがの原因となります。
- 車や人の通行に支障のある場所
- 標識や信号機が見えにくくなるおそれのある場所

禁　止

指定方法以外の取り付けかたをしない
指定の取付方法を守らないと、無理な力がかかり、落下して、けがの原因となります。

禁　止

塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない
取付部が劣化して、落下などの事故の原因となります。

禁　止

落雷防止の対策をする
避雷針から 5 m 以上離し、避雷針の保護範囲(45˚以内の角度)に取り付けるなど落雷を防止する対策をしてください。
落雷により、火災・感電・けがの原因となります。

強　制

屋外での設置には防雪対策をする
積雪量の多い地域では、カメラ本体に積雪しないような適切な防雪対策をしてください。
積雪により、落下して、けがの原因となります。

強　制

落下防止に設置補助ワイヤーを取り付ける
取り付けずに作業を行うと、落下などの事故の原因となります。

強　制

取り付けは 2 人以上で行う
1 人で行うと、落下したり、転倒したりして、けがの原因となります。

強　制

万一、異常が起きたら
次の場合、電源の供給を中止して販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 煙が出ている、変なにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- ケーブルが傷んだとき(心線の露出、断線など)
- 画面が映らないとき

強　制

⚠警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

内部を開けない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火災・感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

分解禁止

内部に異物を入れない

本機の内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

雷が鳴ったらさわらない

雷が鳴り出したら、本機にはさわらないでください。
感電の原因となります。

接触禁止

⚠注意

誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

電源配線工事の際には、元の電源を切る

感電の原因となることがあります。

強　制

工事は販売店に相談する

取付工事は、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。
適切な工事を行わないと、落下して、けがの原因となることがあります。

強　制

製品にぶら下がらない

本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。
倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。

禁　止

定期的な点検をする

販売店に、定期的な点検を依頼してください。
取付金具類の破損や腐食などにより落下して、けがの原因となることがあります。

強　制

お手入れの際、長期間使用しない場合の注意

お手入れのときや長期間本機をご使用にならないときは、安全のため電源の供給を中止してください。
守らないと、感電・火災の原因となることがあります。

強　制

使用上のご注意

［使用環境に関して］

- 温度が −15℃～ +50℃（推奨のインジェクターを使用した場合は、−40℃～ +50℃）、湿度が 90% 以下（ただし結露のないこと）の場所で使用してください。
- 溶剤、薬品を扱う場所に設置しないでください。ドームカバーなどが変形、変色します。

［設置に関して］

- 本機には冷却用ファンやモーターが内蔵されていますので動作音が発生します。天井や壁に取り付けたときに共鳴することがあります。
- 本機は気密性の高い構造のため、内部に湿気がたまりドームカバー内がくもることがあります。湿度の低いときに設置してください。
- 振動の多いところには設置しないでください。また、本機は車載用ではありません。車輌や船舶などには設置しないでください。
- 強度が十分にあるコンクリートの壁面などに取り付けてください。特にポールへの取り付けは、揺れが大きくなることのないよう、ポールの強度には十分に配慮し、揺れや取り付け強度に問題ない高さに確実に取り付けてください。また、風を受けやすいものと同一のポールに設置しないでください。
- 天井、壁面、ポールに取り付けるためのボルト、ナット類は付属されていません。取り付け場所の材質および強度、総重量などを考慮し、十分な強度が得られるものを別途ご用意ください。
- 海上や海岸、粉塵の多い場所、腐食性ガスが発生する場所、可燃性雰囲気中などの特殊環境の場所、プールなど薬剤を使用する場所には設置しないでください。
- 設置する際は落下を防止するため、設置補助ワイヤーを取り付けてから行ってください。
- ケーブルを配線するときは、電気製品（蛍光灯）など、他の配線には近づけないでください。近づけて配線すると、画質が低下したり、再起動したりすることがあります。このようなときは、配線を離す、カテゴリー 5 規格以上のシールド付 LAN ケーブル（STP）を使用する、または、ケーブル専用の薄鋼電線管を設けて通線してください。
- テレビの送信アンテナやモーター・トランスなどの強い電界や磁界の近くで使用すると、画面がフリーズしたり、コマ落ちしたり、再起動したりすることがあります。このようなときは、カテゴリー 5 規格以上のシールド付 LAN ケーブル（STP）を使用する、または、ケーブル専用の薄鋼電線管を設けて通線してください。
- ケーブルが傷つかないように設置し、張りを考慮し余裕を確保してください。
- 本機へ接続するときにノイズ障害が考えられる場合は、配線を離す、カテゴリー 5 規格以上のシールド付 LAN ケーブル（STP）を使用する、または、ケーブル専用の薄鋼電線管を設けて通線してください。
- 本機を冷気があたる場所やエアコンの吹き出し口の近くに取り付けないでください。ドームカバーがくもる原因になります。
- 静電気により異常が検出されると、自動的に再起動します。本機に触る前に金属物に触れるなどして、人体や衣服に帯電した静電気を逃してから作業を行ってください。
- 再起動は電源投入時と同様、約 3 分後にパン・チルト・ズームの初期動作を実行します。

［使用に関して］

- レンズ面を太陽や強い照明・反射に向けないでください。CMOS センサー内部の色フィルターが劣化して画像が変色することがあります。
- 強い衝撃や振動を与えないでください。故障・破損・浸水の原因となります。
- 本機を清掃するときには、必ず電源を切ってから、乾いた布でふいてください。また、ひどい汚れは中性洗剤をしみこませた布を使用してください。
  ベンジン・シンナー・アルコール類・化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。変形や変色の原因になります。
- ドームカバーをクリーニングする際は、柔らかい布で、かるく拭いてください。このとき、砂ぼこりが付着していると、ドームカバーに傷がつくことがあります。汚れがひどい場合には、ドームカバーを外して外側を水洗いすることをお勧めします。なお、アルコール系の洗剤を使用するとドームカバーが白濁することがありますので、使用しないでください。画質劣化の原因となります。
- レンズ面にほこりがついた場合は、カメラ用のブロワーやレンズクリーニングペーパーで軽く清掃してください。
- 本機は CMOS センサーを採用しているため、画面の中を速く動く被写体を映した場合やパン・チルト操作を高速に動かしたとき、本機を旋回台に載せて高速に動かした場合などに、画像がゆがむことがあります。
- 長時間使用していると、プリセット位置がずれたりすることがあります。このようなときは、カメラのリフレッシュ機能をご使用ください。
  リフレッシュの動作を設定することにより、原点位置の再検出を行ってポジションずれを回復させることができます。詳細は操作・設定ガイド（付属 CD）をご覧ください。
- 消耗品について

  次の部品は消耗部品です。寿命時間、回数を目安に交換してください。なお、以下の寿命時間、回数は保証値ではありません。使用環境や使用条件によって部品の劣化が促進される場合があります。特に、オートパン、ツアーなど、連続で動作する使用方法では消耗部品の寿命が低下しますのでご注意ください。

  消耗部品の交換は、保証期間内であっても有料となります。

  ・レンズ　　：約 5 万動作
  ・スリップリング　：約 200 万回転
  ・ファン　　：約 6 万時間
  ・モーター　　：約 150 万回転*

  *カメラの回転数に換算した場合の値

［ネットワーク環境設定に関して］

- IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを設定する必要があります。
- マルチキャスト機能を使用する場合、ネットワークがマルチキャストに対応している必要があります。
- ネットワークカメラの初期設定には、IP 設定ツールが必要です。
- ソフトウェアが本機内部の異常を検知し、再起動が必要と判断した場合、自動的に再起動します。再起動後、5 分間操作ができません。

概　要

有効画素数が 212 万画素のプログレッシブ 1/3 型 CMOS センサーを用いた、画像圧縮 H.264 方式（画像サイズ最大：1920 × 1080）のフル HD に対応したネットワーク PTZ カメラです。H.264 を異なる 2 種類の設定で同時に配信する「H.264 デュアルエンコード」が可能です。例えば、録画用と多画面表示用（ライブ映像用）に画像サイズや画質、フレームレートなどを個別に設定することができます。また、最大 10 カ所に同時配信できます。
電源は PoE+（IEEE802.3at）に対応します。また、別売の 60 W インジェクター PD-9501G/AC/B-JP * で電源供給すると −40℃の極寒環境で使用できます。
いずれもネットワーク経由での電源供給により、電源用の別配線をする必要がありません。
旋回台部は水平動作 400˚/s（最高速）の高速旋回台と 30 倍の光学ズームレンズが一体となっており、360˚エンドレスで水平旋回が可能です。
任意の位置を最大 255 ポジションまでプリセット登録でき、登録したポジションへ瞬時に移動することができます。また、ワイドダイナミック機能、デイナイト機能、タイマー、モーションディテクト、オートフリップ、12 倍電子ズーム、プライバシーマスク、揺れ補正機能、3 次元ノイズリダクションなどを搭載しています。
防塵・防水仕様（IP66）ですので、屋外の壁や天井にそのまま設置できます。

* 別売品（Microsemi Corporation 製）です。

特　長

● プログレッシブ 212 万画素 CMOS センサー搭載
画像サイズ最大 1920 × 1080 の高精細画像を出力することができます。

● H.264（MPEG-4 AVC）を採用
画像圧縮方式に H.264 を採用し、ネットワークへの負担を抑えることができます。

● PoE+（Power over Ethernet Plus）による電源供給
PoE+ に対応しているため、LAN ケーブル 1 本でカメラ側に電源を供給できます。
カメラの設置場所ごとに電源を用意する必要がなく、設置の自由度が大幅に向上します。
（PoE+：Power over Ethernet Plus の略。IEEE802.3at に準拠し、10BASE-T/100BASE-TX などのネットワークを使用して、通常のデータ伝送と同時に電源を供給することができます。）

● 360˚ エンドレスで 400˚/s の高速水平旋回
水平方向 360˚ のエンドレス旋回と旋回速度最大 400˚/s の高速駆動ができます。

● 255 カ所のプリセット登録
あらかじめ設定した撮影ポイントを瞬時に呼び出すことができます。

● 30 倍光学ズームレンズ内蔵
30 倍光学ズームレンズを搭載し、画角を広範囲に調節できます。

● プリセット登録
カメラポジションを最大 255 カ所プリセットすることができます。

● ワイドダイナミック（WDR）
建物のエントランスなど、明るい屋外と暗い屋内の両方が画面に入るような状況でも、黒つぶれや白とびの少ない映像を得ることができます。

● デイナイト
赤外線カットフィルターを機械的に抜き差しすることで、明るい場所ではカラーカメラ（デイモード）、暗い場所では高感度白黒カメラ（ナイトモード）として機能します。
約 0.5 lx でデイモードからナイトモードに切り換わり、約 3 lx（蛍光灯や LED 等の照明環境下では約 10 lx）でナイトモードからデイモードに戻ります。

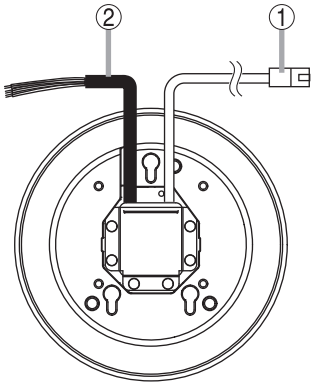
● 使用温度範囲 −40℃～ +50℃に対応
推奨のインジェクターを使用すると −40℃～ +50℃までの温度範囲に対応できます。

● 双方向の音声伝送
音声入出力（ライン入力、ライン出力）を搭載し、双方向の音声伝送ができます。

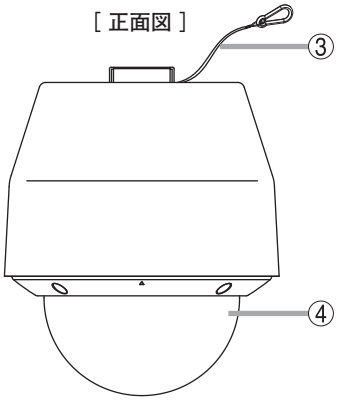
● 防塵・防水構造
防塵・防水構造 IP66（JIS C 0920）を採用しています。

各部の名称とはたらき

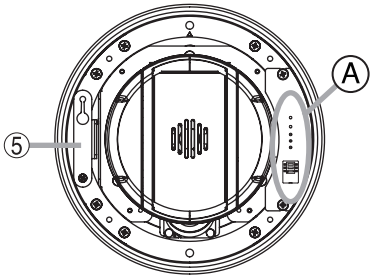
［ 上面図 ］



［ 正面図 ］



［ 底面図：ドームカバーを外した状態 ］



① **LAN ケーブル**

② **音声／接点入出力ケーブル**

③ **設置補助ワイヤー**

④ **ドームカバー**

⑤ **設置補助ワイヤー（ドームカバー用）**

⑥ **初期化スイッチ**

⑦ **再起動スイッチ**

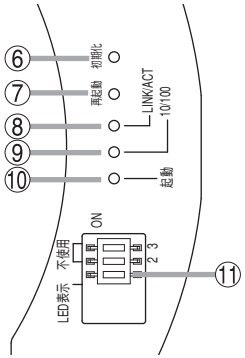
⑧ **LINK/ACT LED（緑）**
LED 表示スイッチが「ON」の場合、ネットワークに正常に接続されているときは緑色に点灯し、データが送受信されると点滅します。

⑨ **10/100 LED（黄）**
LED 表示スイッチが「ON」の場合、10BASE-T のときは消灯し、100BASE-TX のときは点灯します。

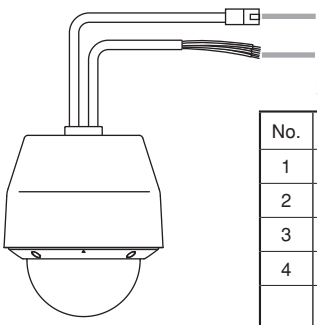
⑩ **起動 LED（緑）**
LED 表示スイッチが「ON」の場合、起動状態で点灯します。起動中、ファームウェアの書き換え中は点滅します。

⑪ **LED 表示スイッチ**
LED の表示／非表示を切り換えます。
2 ピン、3 ピンは使用しません。

Ⓐ 部 拡大



接続端子について

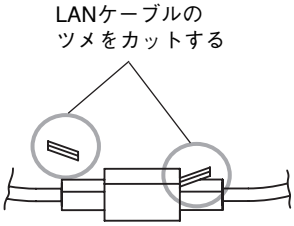


※ LAN ケーブル、音声／接点入出力ケーブルの長さは約 80 cm です。

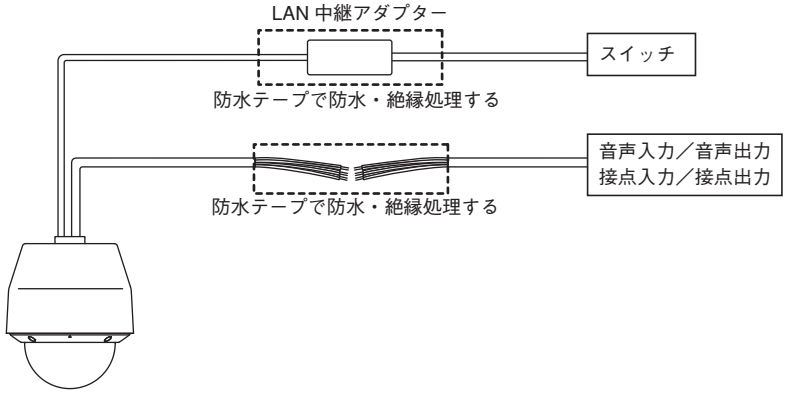
No.	線色	端子名称	機能
1	赤	音声出力	–10 dB（適合負荷 10 kΩ以上）、不平衡
2	赤／白	GND	GND 線に接続してください。
3	黒	音声入力	–10 dB、10 kΩ、不平衡
4	黒／白	GND	GND 線に接続してください。
5	青	接点出力 1	●接点出力端子 オープンコレクター出力です。 定格　：耐電圧 DC30 V、 制御電流 50 mA 以下
6	緑	接点入力 1	●接点入力端子 無電圧メイク接点のセンサーや接点出力を使って制御する外部機器などに接続します。 定格　：開放電圧 DC3.3 V、 短絡電圧 10 mA 以下
7	黄	接点入力 2	
8	茶	接点入力 3	
9	茶／白	GND	GND 線に接続してください。

■ ケーブル接続時のご注意

- カメラの LAN ケーブルと他機からの LAN ケーブルを LAN 中継アダプターに接続します。このとき、はみ出した LAN ケーブルのツメをニッパー等でカットしてから自己融着タイプの絶縁テープを巻き付けて防水処理および絶縁処理を行ってください。また、周囲の金属部分と接触しないように配線してください。



- カメラのすべての配線（ほかの機器との接続）が完了していることを確認してからカメラの電源を入れてください。



設置のしかた

■ 設置上のご注意

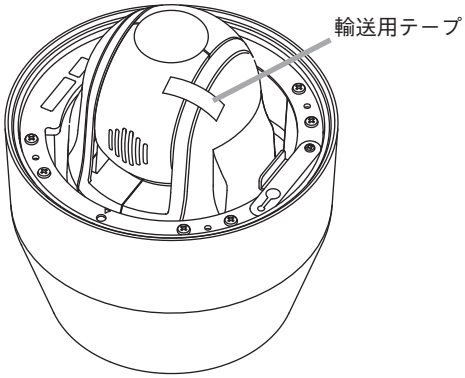
⚠警告 本機の重量は 3 kg あります。取付位置の強度を確保してください。落下によるけがの原因となります。

⚠注意 カメラ設置時は、電源を切ってから工事を行ってください。感電の原因となることがあります。

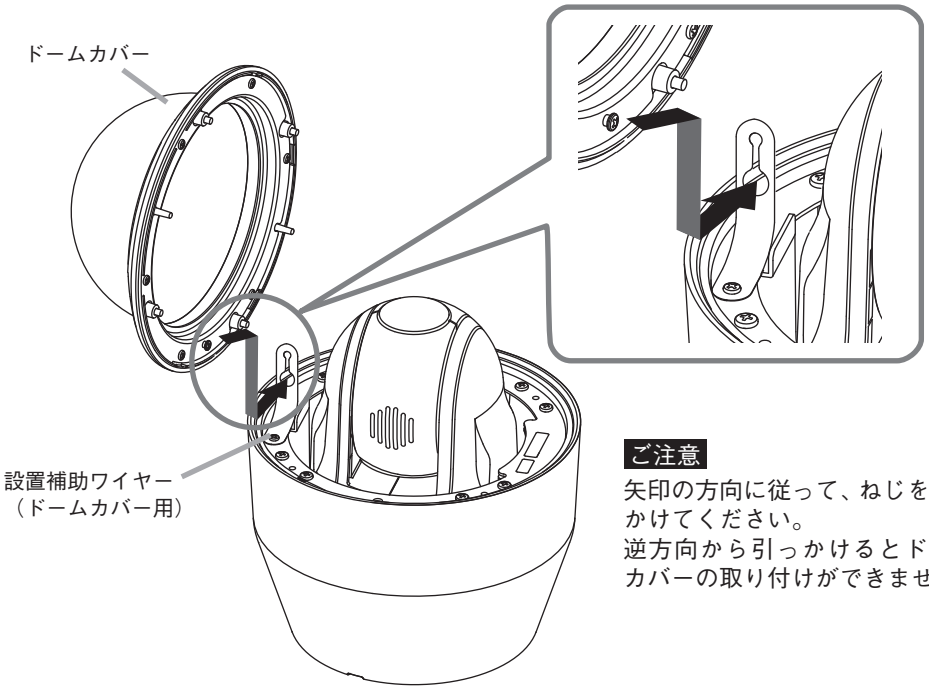
- カメラを強度のある壁面に取り付ける場合は、屋外カメラ壁取付金具 C-BK170W（別売品）を使用して取り付けてください。
- カメラをポールに取り付ける場合は、屋外カメラ壁取付金具 C-BK170W（別売品）に、屋外カメラポール取付金具 C-BK170PM（別売品）、取付バンド YS-60B（別売品）2 本を組み合わせて使用してください。
- カメラを強度のある天井に吊り下げる場合は、屋外カメラ吊下金具 C-BK170P（別売品）を使用してください。

■ ドームカバーの取り付けかた

1 **カメラに貼付されている青色の輸送用テープ（1 カ所）をはがす。**



2 ドームカバーを設置補助ワイヤー（ドームカバー用）にかける。

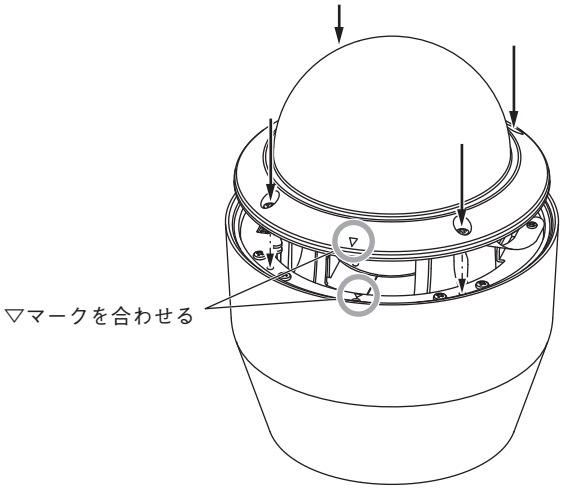


ご注意

矢印の方向に従って、ねじを引っかけてください。
逆方向から引っかけるとドームカバーの取り付けができません。

3 ドームカバーを仮止めする。

ドームカバーの▽マークと本体内側の▽マークの向きを合わせて取り付けます。



4 カメラを設置する。

設置方法については、P. 23 ～ P. 25 を参照してください。

5 ドームカバーを外して接続の確認をする。

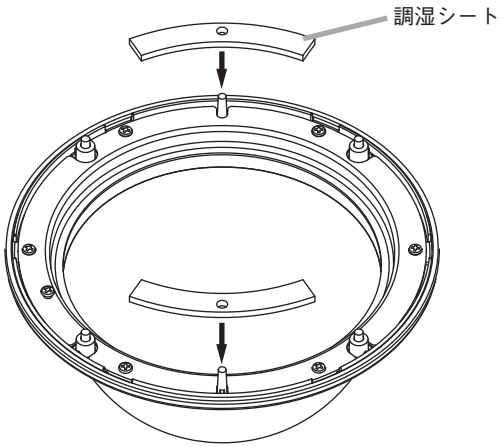
カメラが正常に接続されているか確認します。確認のしかたは P. 26「接続の確認」を参照してください。

6 調湿シートをドームカバーに貼り付ける。

付属の調湿シートの剥離紙をはがし、下図のように 2 カ所に貼り付けます。

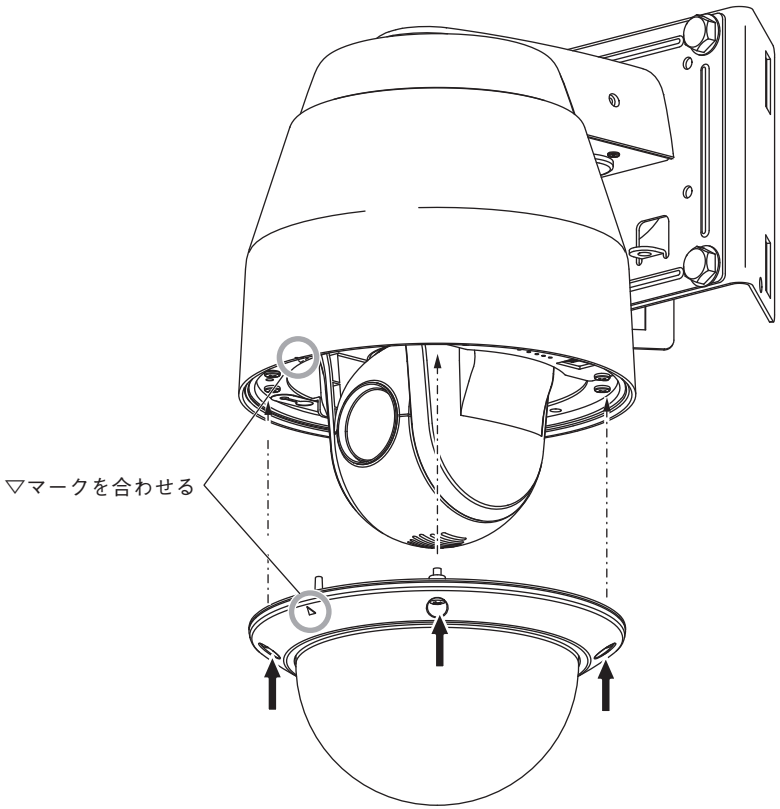
ご注意

温度変化によるドームカバーくもり防止のため、付属の調湿シートを指定の場所に必ず貼り付けてください。
また、調湿シートは吸湿しますので、開封したまま放置せず、ドームカバーを取り付ける直前に貼り付けてください。



7 ドームカバーを取り付ける。

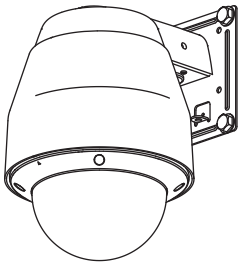
ドームカバーの▽マークと本体内側の▽マークの向きを合わせて取り付けます。
4 カ所のねじを均等に締めてガタつきがないように取り付けてください。



■ 設置方法

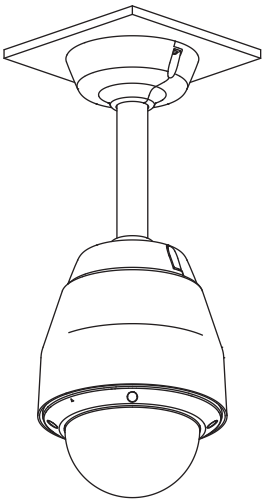
本機の設置方法は 3 通りあります。

［壁取付図］



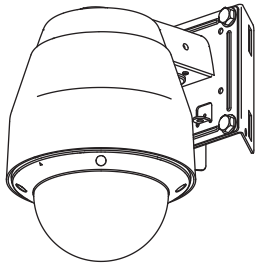
P. 23 参照

［吊り下げ取付図］



P. 24 参照

［ポール取付図］



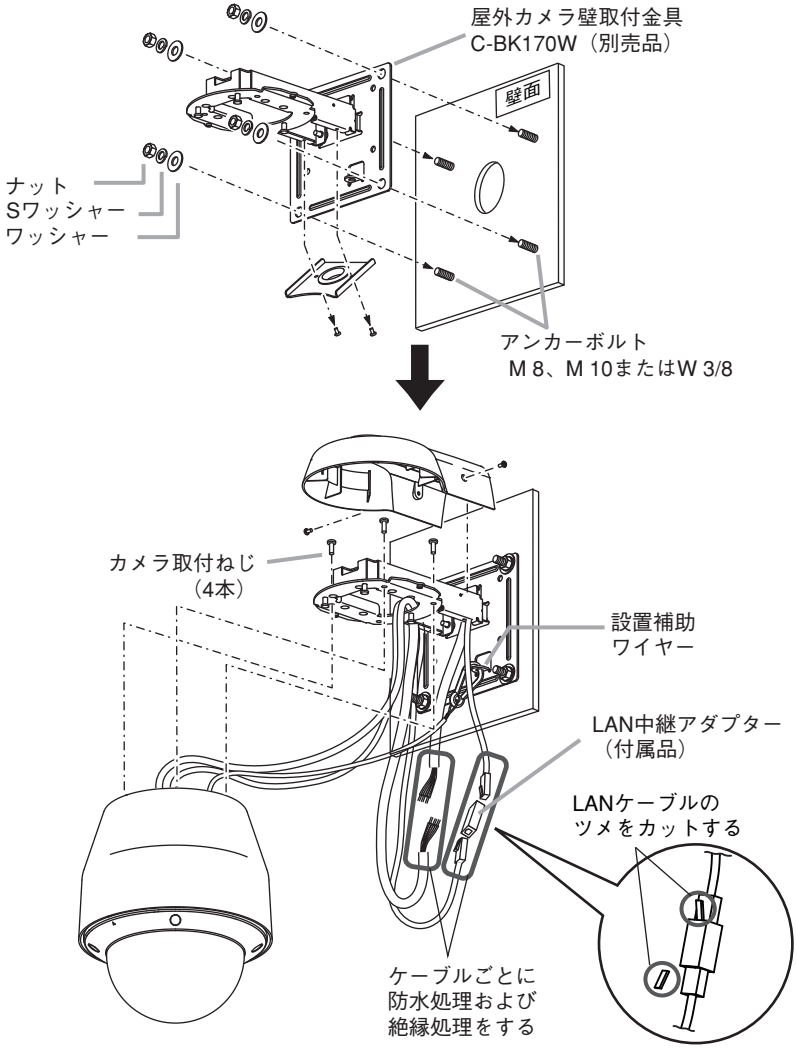
P. 25 参照

● 壁面に取り付ける場合

別売の屋外カメラ壁取付金具を使用して壁に取り付けます。
詳しくは屋外カメラ壁取付金具の「取扱説明書」をご覧ください。

ご注意

- カメラの LAN ケーブルと他機からの LAN ケーブルを LAN 中継アダプターに接続します。このとき、はみ出した LAN ケーブルのツメをニッパー等でカットしてから自己融着タイプの絶縁テープを巻き付けて防水処理および絶縁処理を行ってください。
- ハウジングやカメラを取り付ける前には、必ず設置補助ワイヤーをかけてください。
- ワッシャー、S ワッシャー、ナット、アンカーボルトは付属していません。別途ご用意ください。

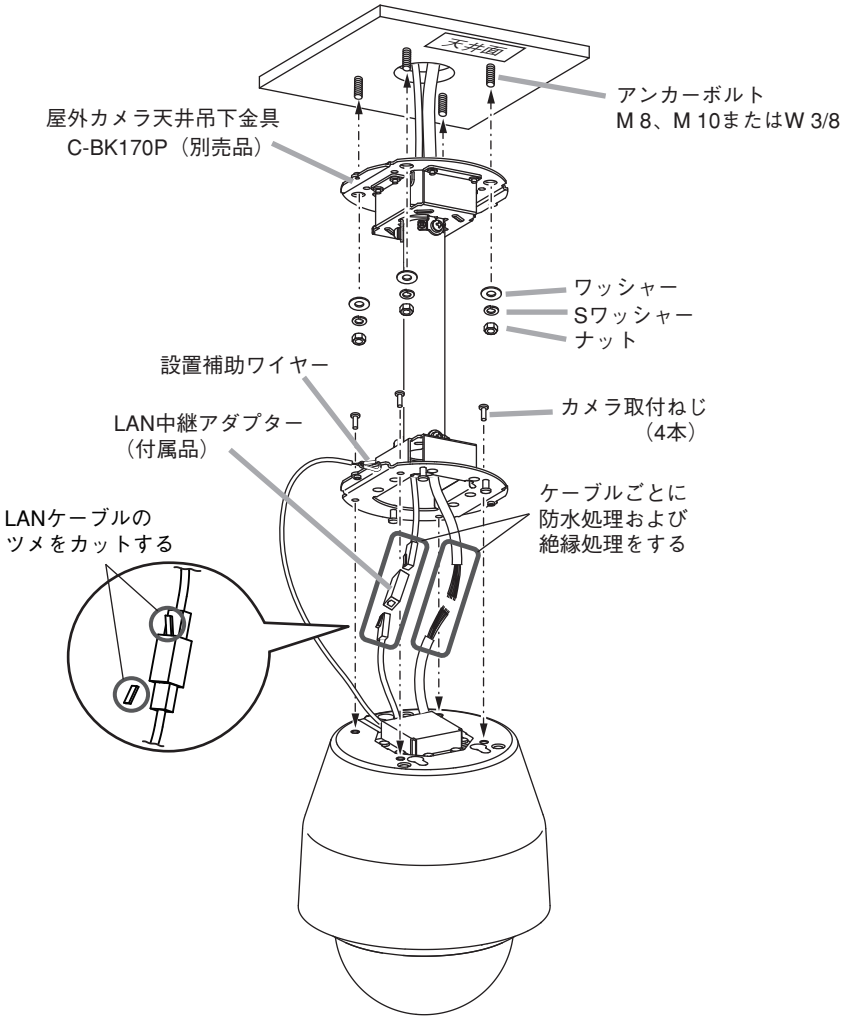


● 天井に取り付ける場合

別売の屋外カメラ天井吊下金具を使用して天井に取り付けます。
詳しくは屋外カメラ天井吊下金具の「取扱説明書」をご覧ください。

ご注意

- カメラの LAN ケーブルと他機からの LAN ケーブルを LAN 中継アダプターに接続します。このとき、はみ出した LAN ケーブルのツメをニッパー等でカットしてから自己融着タイプの絶縁テープを巻き付けて防水処理および絶縁処理を行ってください。
- ハウジングやカメラを取り付ける前には、必ず設置補助ワイヤーをかけてください。
- ワッシャー、S ワッシャー、ナット、アンカーボルトは付属していません。別途ご用意ください。

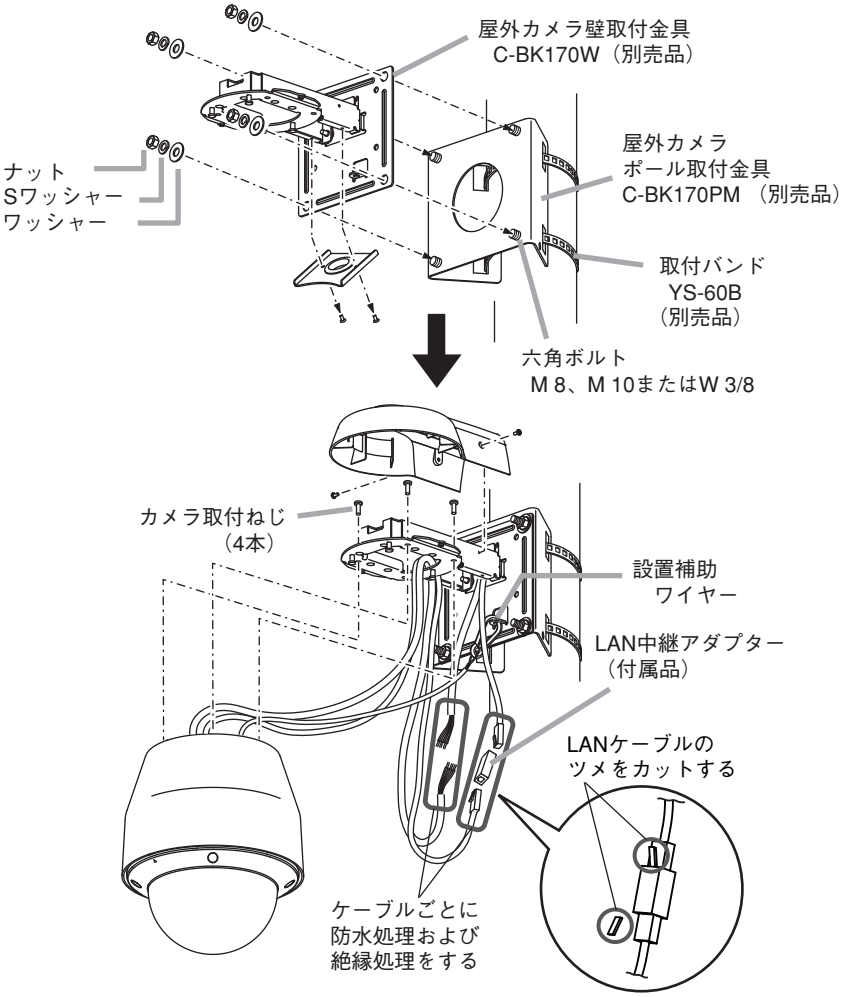


● ポールに取り付ける場合

別売の屋外カメラ壁取付金具と、屋外カメラポール取付金具を使用してポールに取り付けます。
詳しくは屋外カメラ壁取付金具､屋外カメラポール取付金具の「取扱説明書」をご覧ください。

ご注意

- カメラの LAN ケーブルと他機からの LAN ケーブルを LAN 中継アダプターに接続します。このとき、はみ出した LAN ケーブルのツメをニッパー等でカットしてから自己融着タイプの絶縁テープを巻き付けて防水処理および絶縁処理を行ってください。
- ハウジングやカメラを取り付ける前には、必ず設置補助ワイヤーをかけてください。
- ワッシャー、S ワッシャー、ナット、六角ボルトは付属していません。別途ご用意ください。

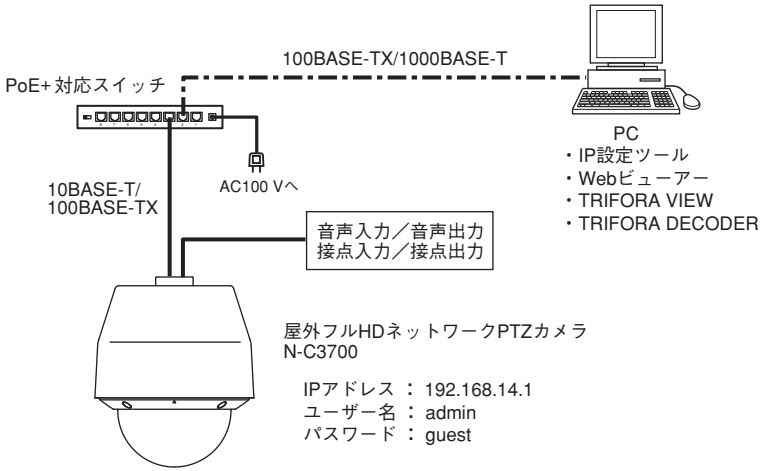


接続のしかた

PC をスイッチに接続し、Internet Explorer からカメラに接続すると、Web ビューアーからライブ映像を見たり、操作や設定を行ったりすることができます。
カメラは RJ45 コネクター付きカテゴリー 5 規格以上のケーブルを使用してスイッチに接続してください。

メ　モ
Internet Explorer からカメラに接続すると表示されるライブ映像や設定画面を「Web ビューアー」と呼びます。詳細については、操作・設定ガイドをご覧ください。

■ PoE+ を使用したときの接続例



［接続の確認］

カメラが正常に接続されているか、接続して 5 分経過してから以下の点を確認してください。また、確認する前に LED 表示スイッチを「ON」にして、確認が終わったら「OFF」に戻してください。

1. 起動 LED が点灯している。
2. LINK/ACT LED が点滅している。
3. 10/100 LED が点灯している（100BASE-TX の場合）。

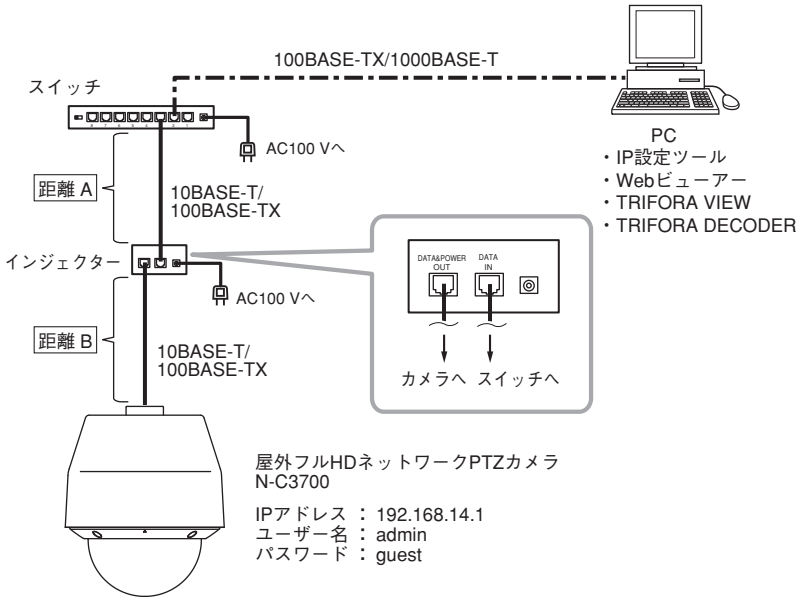
メ　モ 10/100 LED が消灯している場合は、10BASE-T で接続しています。

ご注意
- カメラと PoE+ 対応スイッチの間の延長距離は、カテゴリー 5 規格以上のケーブルで 100 m 以内で使用してください。
- PoE+ 対応スイッチの電源は、PoE+ 対応スイッチ付属の電源ケーブルを使用し、アース線を必ず接続してください。誤動作や故障の原因となることがあります。

メ　モ カメラへの電源供給については P. 28 を参照してください。

■ インジェクターを使用したときの接続例

給電機能のないスイッチを接続するときやスイッチの給電が不足したときは、インジェクターを使用して接続できます。



ご注意

- 距離 A と距離 B は、合計 100 m 以内で使用してください。
- スイッチの電源は、スイッチ付属の電源ケーブルを使用し、アース線を必ず接続してください。誤動作や故障の原因となることがあります。
- 30 W インジェクターと接続するスイッチのポートは、給電機能をオフにしてください。オフのしかたについては、スイッチの取扱説明書をご覧ください。

メ　モ カメラへの電源供給については P. 28 を参照してください。

■ カメラの電源供給について

使用するスイッチ、インジェクターによって給電可能な状態が異なります。
スイッチ、インジェクターを選ぶときには、以下の表を確認してください。

メ　モ

- 各カメラの消費電力は以下のとおりです。
  N-C3500：最大 14 W（使用温度範囲 −10℃～ 50℃）
  N-C3700：最大 25 W（使用温度範囲 −15℃～ 50℃）、最大 50 W（使用温度範囲 −40℃～ 50℃）
- N-C3700 は設置場所の環境によって消費電力が変わります。

◎：給電可能（推奨）、○：給電可能、×：給電不可能

電源供給 ＼ 品番			N-C3500	N-C3700	
電源供給の方法	給電機器の電力	受電機器の最大電力		使用温度範囲 −40℃～ 50℃	使用温度範囲 −15℃～ 50℃
［PoE+ スイッチ］→［カメラ］	30 W	25.5 W	◎	×	◎
［PoE スイッチ］→［カメラ］	15.4 W	13 W	×	×	×
［PoE+ スイッチ］→［30 W インジェクター］→［カメラ］*	30 W	25.5 W	◎	×	◎
［PoE スイッチ］→［30 W インジェクター］→［カメラ］*	30 W	25.5 W	◎	×	◎
［スイッチ］→［30 W インジェクター］→［カメラ］	30 W	25.5 W	◎	×	◎
［PoE+ スイッチ］→［60 W インジェクター］→［カメラ］	60 W	51 W	○	◎	○
［PoE スイッチ］→［60 W インジェクター］→［カメラ］	60 W	51 W	○	◎	○
［スイッチ］→［60 W インジェクター］→［カメラ］	60 W	51 W	○	◎	○

* 30 W インジェクターと接続するスイッチのポートは、給電機能をオフにしてください。
オフのしかたについては、スイッチの取扱説明書をご覧ください。

スイッチのポートをオフにしない場合
カメラへの電源供給が 30 W インジェクターからできず、スイッチから供給されることがあります。

［PoE+ スイッチ］→［30 W インジェクター］→［カメラ］の場合
スイッチに接続されているほかのカメラへの電源供給に影響を与える可能性があります。

［PoE スイッチ］→［30 W インジェクター］→［カメラ］の場合
カメラが正常に動作しません。

付属の CD について

付属の CD の内容は、以下のとおりです。

IP 設定ツール（IPSettingTool.exe）　：IP アドレスなどを設定するツールです。
操作・設定ガイド（PDF）　　：ライブ映像を見る方法、カメラの設定方法について説明しています。
ソフトウェア使用許諾契約書（PDF）：IP 設定ツールの使用許諾契約書です。

● IP 設定ツールの準備

CD を PC に挿入し、「コンピューター」から CD 内の IPSettingTool.exe（IP 設定ツール）をデスクトップなどに保存してください。

IP 設定ツールの使いかたは、CD 内の操作・設定ガイドをご覧ください。

工場出荷時設定に戻す

カメラで初期化する方法は、以下の 2 通りがあります。

- 電源を投入している状態で、初期化スイッチを押しながら再起動スイッチを押したあと、初期化スイッチを離す。
- 初期化スイッチを押しながら電源を再投入したあと、初期化スイッチを離す。

○：工場出荷時設定に戻る項目
×：現在の設定を保持する項目

操作方法＼項　目	IP アドレス取得方法、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ *2	左記以外
カメラの初期化スイッチ	○	○
Web ビューアーの［メンテナンス(メニュー)］→［機器メンテナンス(タブ)］→［設定］→［設定初期化］の「実行」ボタン *1	×	○

*1 カメラが起動完了するまで、5 分間操作できません。

*2 Web ビューアーの［基本(メニュー)］→［ネットワーク(タブ)］→ IP 内の設定項目について、工場出荷時設定に戻すことができます。

故障かな？と思ったら（設置編）

症　状	調べるところ	対処のしかた
起動しない。 （起動 LED（POWER）（緑）が点滅または点灯しない）	・電源が入っていますか？ ・PoE+ 対応のスイッチに接続されていますか？ ・PoE+ 対応スイッチの給電機能が有効になっていますか？ ・PoE+ 対応スイッチの PoE 非対応ポートに接続されていませんか？ ・PoE+ 対応スイッチの供給電力を超過していませんか？ ・PoE+ 対応スイッチの電源が入っていますか？ ・スイッチ、インジェクターの電源ケーブルはアース接続されていますか？ ・30 W インジェクターと接続するスイッチのポートは、給電機能がオフになっていますか？	・電源を入れてください。 ・PoE+ 対応のスイッチに接続してください。 ・給電機能を有効にしてください。 ・PoE+ 対応ポートに接続してください。 ・供給電力内に収まるよう、接続数を減らしてください。 ・PoE+ 対応スイッチの電源を入れてください。 ・スイッチ、インジェクターは必ずアース接続してください。 ・30 W インジェクターと接続するスイッチのポートは、給電機能をオフにしてください。
LINK/ACT LED（緑）が点灯しない。	本機のネットワーク端子に LAN ケーブルが正しく接続されていますか？	LAN ケーブルの種類（カテゴリー 5 規格以上、クロス／ストレート）と接続するポートが適切であることを確認し、正しく接続してください。

※「故障かな？と思ったら（設定編）」は、操作・設定ガイドをご覧ください。

アフターサービスについて

保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点があれば、お買い上げの販売店にお問い合せください。

● 保証書

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。保証期間は、お買い上げの日から１年間です。

● 保証期間中に修理を依頼されるとき

取扱説明書をお読みになって、ご不明な点やご不審な点があれば、お買い上げの販売店にご連絡ください。お客様が修理することはできません。
もし、機器をあけたり、内部に手を触れた場合は、保証期間中であっても保証の対象から外れますのでご注意ください。

● 保証期間経過後に修理を依頼されるとき

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理致します。

● 連絡していただきたいこと

住所・氏名・電話番号・製品名・品番・購入日・故障の内容や異常の状況。

仕　様

電源		PoE+（IEEE802.3at）または 60 W インジェクター *1
消費電力		25 W：PoE+（DC54 V、463 mA） 50 W：60 W インジェクター*1（DC54 V、926 mA）
音声入力		1 系統、−10 dB *2、10 kΩ、不平衡
音声出力		1 系統、−10 dB *2（適合負荷 10 kΩ以上）、不平衡
接点入力		3 系統、無電圧メイク接点入力、開放電圧：DC3.3 V、 短絡電流：10 mA 以下、ループ抵抗 200 Ω以下
接点出力		1 系統、オープンコレクター出力、耐電圧：DC30 V、制御電流：50 mA
プリセット登録数		255 + ホーム動作(1 パターン)
自動動作		オートパン、ツアー（4 パターン）
カメラ	撮像素子	1/3 型 CMOS
	有効画素数	1944（H）× 1092（V）、212 万画素
	走査方式	プログレッシブ
	最低被写体照度	0.5 lx（50%、カラー、スローシャッター OFF 時） 0.2 lx（20%、カラー、スローシャッター OFF 時） 0.0133 lx（20%、カラー、スローシャッター 15/30 秒時、換算値） 0.06 lx（50%、白黒、スローシャッター OFF 時） 0.004 lx（50%、白黒、スローシャッター 15/30 秒時、換算値）
	ダイナミックレンジ	40 dB 以上(ワイドダイナミック：HIGH 時)
	AGC	LOW、HIGH
	スローシャッター（感度アップ）	OFF、2/30 秒、3.75/30 秒、7.5/30 秒、15/30 秒
	シャッタースピード	AUTO、1/100、1/120、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000
	ホワイトバランス	AWB ／ ATW ／ナトリウム灯／水銀灯
	ワイドダイナミック	OFF、LOW、LOW（フリッカーレス）、HIGH、HIGH（フリッカーレス）、E-WDR
	画質補正	OFF、逆光補正、霧補正、強光補正
	電子ズーム	12 倍
	オートフォーカス	ストップ AF ／固定(プリセット)
	文字表示	イベント連動メッセージ、ストリーム情報、日時、タイトル、プリセット、セクター
レンズ	ズーム倍率	30 倍
	焦点距離	f=4.4 ～ 132.0 mm（30 倍）
	最大画角	水平：63.4˚（W）～ 2.3˚（T）、垂直：37.3˚（W）～ 1.3˚（T）
	最大口径比	1：1.4 ～ 4.6
	フォーカス範囲	WIDE 端：0.1 m ～無限遠、TELE 端：1.5 m ～無限遠 （WIDE 端：1.5 m ～無限遠、TELE 端：1.5 m ～無限遠に切換可能）

旋回台	回転範囲	水平：360°（エンドレス）、垂直：+5°～ −185°
	回転速度	プリセット最大 400°/s（マニュアル最大 150°/s）
ネットワーク	ネットワークI/F	10BASE-T/100BASE-TX、自動／固定：RJ45
	ネットワークプロトコル	TCP、UDP、RTP、RTCP、RTSP、IGMP、HTTP、NTP、FTP、SMTP
	映像圧縮方式	H.264、JPEG
	画像サイズ（解像度）	H.264（1）：1080p（1920 × 1080）、720p（1280 × 720）、HVGAW（640 × 360） H.264（2）：HVGAW（640 × 360） JPEG　：720p（1280 × 720）、VGA（640 × 480）、HVGAW（640 × 360）、QVGA（320 × 240）
	画質	5 段階
	フレームレート	H.264：最大 30 fps *3 JPEG：最大 15 fps（画像サイズ 720p 設定時は最大 7.5 fps、音声機能使用時は 1 fps）*3
	音声圧縮方式	G.711 μ -law
	画像伝送レート	H.264：最大 16384 kbps（音声機能使用時は最大 12288 kbps、1 ストリームあたり最大 6144 kbps）*3
	同時アクセス数	最大 10 *3
機能		明るさ（9 段階）、色の濃さ（9 段階）、デイナイト切換、エンハンサー（9 段階）、ノイズリダクション（LOW ／ HIGH）、プライバシーマスク（8 カ所）、モーションディテクト（3 カ所）、揺れ補正、フリッカーレス、オートフリップ、フリーズプリセット
使用温度範囲		PoE+ 給電時　：−15℃～ +50℃ （−10℃以下は連続通電状態） 60 W インジェクター*1 使用時：−40℃～ +50℃ （−30℃以下は連続通電状態）
使用湿度範囲		90%RH 以下（ただし結露のないこと）
使用場所		屋内、屋外（ただし、強い腐食条件の海岸や工業地域、粉塵の多い場所、強い風圧を受ける高所を除く）
防塵・防水性能		IP66
仕上		ケース　：PC 樹脂、黒 飾り枠　：PC 樹脂、黒、塗装 サンシェード　：ASA 樹脂、パールホワイト、塗装 ドームカバー　：PC 樹脂（透明）
寸法		カメラ部外形　：φ 209 × 250（H）mm （ドーム部外形　：φ 148.5 mm）
質量		3 kg

*1 別売品 PD-9501G/AC/B-JP（Microsemi Corporation 製）に限ります。

*2 0 dB = 1 V

*3 画像サイズ、画質、フレームレートなどの設定やネットワーク環境により、フレームレート、画像伝送レートおよび同時アクセス数は低下する場合があります。

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● パーソナルコンピューター要件

ハードウェア	CPU ： Intel Core i シリーズ 2 コア 2.4 GHz 以上 メモリー ： 2 GB 以上 ハードディスク空き容量： 50 MB 以上 LAN ： 100BASE-TX 以上 グラフィックス ： VRAM 256 MB 以上 ディスプレイ ： 1024 × 768（XGA）以上、High Color（65536 色）以上
OS	Windows Vista Business（32 bit 版）Service Pack2 Windows 7 Professional（32 ／ 64 bit 版）Service Pack1 Windows 8 ／ 8.1 Pro（32 ／ 64 bit 版） Windows 8 ／ 8.1（32 ／ 64 bit 版）
ブラウザー	Internet Explorer 8（32 bit 版） Internet Explorer 9（32 bit 版） Internet Explorer 10（32 ／ 64 bit 版） Internet Explorer 11（32 ／ 64 bit 版）

※ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
※ Intel Core は、米国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
※ その他の会社名および製品名も各社の商標です。

※ 本機の仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

CD（IP 設定ツール、操作・設定ガイド（PDF））…… 1
LAN 中継アダプター …… 1
カメラ取付ねじ …… 4
調湿シート …… 2

● 別売品

ユーザーライセンス ： N-UL3MH
屋外カメラ天井吊下金具 ： C-BK170P
屋外カメラポール取付金具 ： C-BK170PM
屋外カメラ壁取付金具 ： C-BK170W
ポール取付バンド ： YS-60B
（ポール取付：C-BK170PM ＋ C-BK170W ＋ YS-60B）
60 W インジェクター ： PD-9501G/AC/B-JP（Microsemi Corporation 製）

保証書

機 器 保 証 書

品　番	製造（ロット）番号	この保証書は、下記記載の内容により無償修理を行うことをお約束するものです。 お買い上げの日から左記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
保証期間	お買い上げ日から 1 年間	
お買上日	□□□□年□□月□□日	

お客様	ご住所	□□□□□□□ TEL（　　）　－	販売店	住 所・店名・TEL
	お名前	様		

上記保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から 1 年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、下記をよくお読みください。

＜無償修理規定＞

1. 上記記載の保証期間内において、取扱説明書、本体注意ラベルなどに従った、正常な使用状態で万一故障した場合、お買い上げの販売店に修理をご依頼のうえ、修理に際して本書をご提示ください。お買い上げの販売店が無償修理を致します。
2. 保証期間内でも、次の場合には有償修理になります。
   (1) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障または損傷。
   (2) お買い上げ後の輸送、移転、落下などによる故障および損傷。
   (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
   (4) 離島および離島に準ずる遠隔地への出張旅費および壁面・高所・難所に設置されている場合のセットの取り外し・取り付けを行った場合はそれに要する実費。
   (5) 自然消耗により部品を交換する場合。
   (6) 本製品に接続している当社指定以外の機器故障に起因する故障。
   (7) 保証書のご提示がない場合。
   (8) 保証書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または、字句が書き換えられた場合。
3. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan. ）

修理メモ

＊ 本製品の故障に起因する付随的損害についての保証はお受けできません。

＊ この保証書は本書に明記した期間、条件の下において無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合、お買い上げの販売店または最寄りの当社営業所・サービスステーションにお問い合わせください。

商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。

TOA お客様相談センター

商品の内容や組み合わせ、設置方法などについての技術的なお問い合わせにお応えします。
受付時間　9:00 ～ 17:00（土日、祝日除く）

フリーダイヤル **0120-108-117**
ナビダイヤル　0570-064-475（有料）
FAX　0570-017-108（有料）
※ PHS、IP 電話からはつながりません。

最寄りの営業所については、下記のホームページをご確認ください。
TOA ホームページ　http://www.toa.co.jp/

133-02-00196-02